

会 議 録

1 会議名

平成27年度第1回吉川区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

・報告事項（公開）

（1）平成27年度吉川区に係る予算及び各グループの主な業務内容について

・協議事項（公開）

（1）自主審議事項について

① 区内の各種団体から意見を聴く会の今後の対応について

3 開催日時

平成27年4月17日（金）午後5時30分から午後6時00分まで

4 開催場所

吉川コミュニティプラザ 3階 大会議室

5 傍聴人の数

2人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：上野康博、薄波和夫、江村聖一、大滝悦子、大滝健彦、片桐利男、
片桐雄二、加藤正子、佐藤直彦、杉田幸作、関澤義男、竹内徳法、
常山久高、村松直子、八木孝一

・事務局：常山所長、山田次長、八木市民生活・福祉グループ長、
風巻総務・地域振興グループ班長、鷺津総務・地域振興グループ主任

8 発言の内容

【山田次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・北井委員の欠席を報告、江村委員が遅れる旨報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・会議録の確認：杉田会長

【杉田会長】

- ・挨拶

【山田次長】

- ・議長の選出について、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務める。

【杉田会長】

- ・本日の次第の確認
- ・関連する報告事項の整理
- ・協議事項

(1) 自主審議事項について

① 区内の各種団体から意見を聴く会の今後の対応について

- ・会長報告 なし
- ・委員報告を求める

【委員】

- ・発言なし

【杉田会長】

- ・事務局からの報告を求める

【風巻班長】

- ・報告資料No.1により説明

【杉田会長】

- ・質疑を求める。

【関澤委員】

- ・No.44、45の小中学校通学援助費について、具体的にどのような援助か。

【八木グループ長】

- ・通学定期券の補助である。生徒数の増減により金額の変動がある。

【関澤委員】

- ・No.57の文化財保護事業について、どこか特定の文化財を指定した補助金か。

【八木グループ長】

- ・閻魔堂や顕法寺城址など、市指定文化財の管理費用である。

【杉田会長】

- ・次回の会議でも質問の機会を設けることでよいか。

【事務局】

- ・よい

【片桐(利)委員】

- ・No.8 の吉川区地域活動支援事業 5,800 千円について、決定ということでよいか。

【事務局】

- ・よい

【杉田会長】

- ・時間の関係もあり、質疑は次回に持ち越しとする。
- ・4 協議事項 (1) 自主審議事項について ①区内の各種団体から意見を聴く会の今後の対応について、前回の会議で、各部会で審議をしてもらうことになっていた。その結果の報告をもとめる。
- ・地域振興部会の薄波部会長から報告を求める。

【薄波委員（地域振興部会長）】

- ・協議資料No.1 のなかで、No.1 からNo.8 について協議した。
- ・No.1 からNo.4 までが区分 2、No.5、7 が区分 3、No.6、8 が区分 1 となった。

※分類区分

- 1、早急に検討すべき案件で、概ね任期中（来春）までに結論が得られると考えられるもの。
 - 2、検討すべき案件ではあるが、任期中（来春）までに結論を得ることが困難と思われるもの。
 - 3、その他のもの
- ・資料のNo.6 から 8 の「小学校 PTA」とあるのは「中学校 PTA」の誤りである。
 - ・No.6、8 が区分 1 となった。区分 1 となったものは、協議の結果、ある程度方向性を示して、皆さんにお伝えできるものであると考えられる。
 - ・No.6 の中学校の職場体験の受け入れ先がない、という意見については、実態を調査し、それに基づき方向性を示すことができるであろうと思われる。早急ではないが、来年までには結果を出せるとと思われる。
 - ・No.8 の中学校で技術・特技のある方など地域の方と活動する機会が少ない、ということについて、吉川区にもノウハウを持つ人についての情報がどこかに集約されているはずなので、その情報を元に、地域協議会として情報を集め、提供し、活用してもらうことで成果が得られると思われる。

- ・区分 3 について、No.7 については、地域協議会で扱うものではなく、学校で扱うものとする。
- ・区分 2 については、市、町内会などの動向を見ながら考えなければならず、すぐに結論を出すことが難しいものとした。

【杉田会長】

- ・質疑を求める。
- ・継続協議とする。
- ・福祉部会の八木部会長から報告を求める。

【八木委員（福祉部会長）】

- ・協議資料No.1 のなかで、No.9 からNo.15 について協議した。
- ・全体を見渡したなかで、共通する部分が 3 つある。
 - ① 高齢者社会への対応
 - ② 災害発生時の支援
 - ③ 世代間で受け継ぐもの
- ・この 3 点を重点的に議論していく。任期中に結論を得ることは困難。次期協議会委員に引き継ぐことになるだろう。できるだけことはやっていきたい。
- ・6 月から、地域協議会の前段で、月 1 回部会を開催し、このテーマを話し合うこととした。

【杉田会長】

- ・3 つの区部については、3 のその他 という考えでよいか。

【八木委員（福祉部会長）】

- ・よい

【杉田会長】

- ・農業部会の常山部会長から報告を求める。

【常山委員（農業部会長）】

- ・協議資料No.1 のなかで、No.16 からNo.22 について協議した。
- ・区分 1 となったのは、No.17 と 19 となった。地域の活性化、活力を作っていくためには必要である。意見提案をしていくためにはこの項目が適している。道の駅について、市有財産であり、全体一本で考える必要がある。
- ・区分 2 については、No.16 となった。農業に若者をつれてくる、元気な農業のための 6 次産業化、これらの施策をだれがするのか、受け皿をどう作るか、が問題である。

吉川区でも 6 次産業化、大規模化に取り組んでいるが、吉川区の立地条件を考えたとき、一元的に取り組めないか。

- ・区分 3 については、No.18,20,21,22 となった。

【杉田会長】

- ・次回に継続協議とする。
- ・部会長の本日の発言について、書面にまとめて事務局に提出を求める。
- ・次第 5 総合事務所からの諸連絡について、事務局から説明を求める。

【山田次長】

- ・資料（諸連絡事項）により説明

【杉田会長】

- ・4 月 29 日の上越市合併 10 周年記念式典について、出席者にバス等の案内が出るのか。

【八木グループ長】

- ・案内が出る。

【常山委員】

- ・バス 1 台で間に合うのか。

【八木グループ長】

- ・間に合う。

【杉田会長】

- ・その他について発言を求める。

【委員・事務局】

- ・なし

【杉田会長】

- ・次回の協議会：4 月 24 日（金）18 時 30 分。長時間となる見込みである。
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

吉川区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL: 0 2 5 - 5 4 8 - 2 3 1 1 (内線 2 1 4)

E-mail: yoshikawa-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。